

斑点米カメムシ類の発生に注意 適期防除で斑点米を防ぎましょう!!



7月上旬の水田畦畔等雑草地における斑点米カメムシ類の生息密度は、イネ科雑草の穂が付いている所での発生が特に多くなっています。本年は高温に経過しており、水稻の出穂期は早まっています。稲の出穂とともに、カメムシ類の水田内への侵入量も増加するので、穂揃期と糊熟初期の2回防除を徹底しましょう。

1 防除対策

- 薬剤防除は、第1回目が穂揃期、第2回目が糊熟初期の2回防除が基本です。
- カメムシ類の発生が多い場合は、さらに収穫14～7日前に追加防除を行う。
- 粒剤での防除は、薬剤によって散布時期が異なるので注意する。
- カメムシ類は、水田の畦畔雑草地にも生息しているので、本田防除の際は畦畔も含めて防除する。また、雑草の多い水田や休耕田等の雑草地に隣接している水田では、カメムシ類の発生が多くなるので防除の徹底を図る。
- ニカメイガが多い地域では、ニカメイガにも登録のある農薬を使用して同時防除を行う。
- いずれの薬剤もウンカ類との同時防除が可能である。

2 防除薬剤

(1) 粉剤・液剤 (殺虫剤単剤のみ記載)

(2) 粒剤

防除時期	IRACコード 薬剤名	収穫前日数	IRACコード 薬剤名	収穫前日数
(早生・中生) 第1回目：穂揃期 (出穂3～5日後頃) 第2回目：糊熟初期 (出穂10～14日後頃)	1B スミチオン粉剤 3DL★	21 日前	2B キラップ粒剤	14 日前
	1B スミチオン乳剤★	21 日前	2B ワイドパンチ豆つぶ <small>(+いもち・紋枯)</small>	35 日前
	2B キラップ粉剤 DL	14 日前	4A ダントツ粒剤	7 日前
	2B キラップフロアブル	14 日前	4A サジエスト微粒剤 F <small>(+いもち・紋枯)</small>	21 日前
	3A トレボン粉剤 DL★	7 日前	4A アルバリン粒剤・スタークル粒剤	7 日前
	3A トレボンエア	14 日前	4A スタークル豆つぶ	7 日前
	3A MR. ジョーカー粉剤 DL	7 日前	・粒剤は薬剤によって散布適期が異なるので注意する。 ・粒剤の散布時は水深3cm程度の湛水状態とし、自然落水する。	
	3A MR. ジョーカーEW	14 日前		
	4A アルバリン粉剤 DL・スタークル粉剤 DL★	7 日前		
	4A スタークル液剤 10	7 日前		
	4A ダントツH粉剤 DL	7 日前		
	4A ダントツフロアブル	7 日前		
	4C エクシードフロアブル	7 日前		
	4F エミリアフロアブル	7 日前		

稲の生育に注意し、防除適期を逃さないようにしましょう!

★印はニカメイチュウにも登録あり

・薬剤は令和4年度福井県農作物病害虫防除指針を参照。

[農作物病害虫防除指針\(福井県\) 印刷用、品目項目別ファイル | 福井県ホームページ \(fukui.lg.jp\)](https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/021033/shokuryouanzen/boujoshishin-2.html)

(<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/021033/shokuryouanzen/boujoshishin-2.html>)

*熱中症には十分注意して作業を行う。

◇◇◇ 最新の農薬登録情報 (<http://pesticide.maff.go.jp>) を確認して下さい ◇◇◇

福井県農業試験場病害虫防除室 連絡先 0776(54)5100 <https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/noushi/kankyo/boujyo.html>

QRコードをスキャンしてください →



農薬の飛散に注意しましょう

農薬の安全使用に努めて適期防除しよう